刊工業新聞

眞部氏

岡田氏

脱六価

口

奥野氏

人とロボ協調

ガジャン氏

05 23 22 22 年月日 NO.

はめをつかむ



真部 達也氏



ラビュタロボティクス

鉄筋結束を自動化 高速仕分け可能に



岡田 展明氏

真部 達也氏 岡田 展明氏 奥野 直希氏 奥野製薬工業 執行役員 管理本部長 ラピュタロボティクス 代表取締役 CEO モーハナラージャ・ガジャン氏

《司会》 日刊工業新聞社社長 井水 治博

出席者

受賞企業座談会

34 0

中小企業優易新裝術。新製品賞

刊工業新聞

05 22 23 23 年月日 NO.



3M | I

中小企器優秀新裝術。新製品質

受賞企業座談会

早く安く設備構築

井 水 成功しているビ

海外展開に確信 奥野



国 田 世の中にない 同 田 世の中にない の上で大事なのは人づくり と考えています。技術者は

いてくれます

社員発想の開発促す 奥野氏 ▲ ▼ ガジャン氏

責任がヤル気の源に

社員は一〇〇人を樹えて いるので、チームの人数は 1ケタ以内にし、すべての チームをブラットな構成に チームをブラットな構成に といるます。「私はラン に合う投資をして、どうや るかはあなたが決めてくだ さいます。「私としつ、 でいます。「私としつ、 でいます。「私は」つい。 できりないか、され ただ何がやりたいか、それ たに含う投資をして、どうや るかはあなたが決めてくだ さい」という感じて組織を 運営しています。 自分で責任をとり、判断 すると」で、高いモデベー ションが生まれます。教育 に関しても、何がベストか は社員が一番知っており、 「海外の学会に行きたかっ 自分の遺は自分で選ぶよっ もかり道は自分で選ぶよっ

ガジャン トより10分 (情報性です。配置)と時 いとうやって経管するのかを いだらかって経管するのかを いだられては研究しました。 終行 機能を繰り返してわかった にとは、真性を与えられる ことが一番のモチベーショ くったつながをじいうことで

開発秘話がヒントに 奥野氏

我々の製品は「軽薄短 い」で、必要以上に速い仕 分けはできなくても、運用 を表達な仕分けができま

井水・一人材質成は一

井 水 が協調して働く 点がユニークですね。それ では次に、今後の事業展開 をどう考えているかお聞き

経営方針人づくり

社会に信用される組織

技術の幅広げる

今後の 事業展開

年月日 **22 05 23 ページ 24 NO**.

優秀賞

奥野製薬工業 成るいでるかるスム目

「トップゼクロムPLUS」の開発にさらには大幅な工程削減が可能とな

学の合計7件が受賞の栄管に輝いた。 中小企業優秀新技術・新製品賞は中小企業振興 財団と日刊工業新聞社が制定した表彰制 財団と日刊工業新聞社が制定した表彰制 財団と日刊工業新聞社が制定した表彰制 財団と日刊工業新聞社が制定した表彰制 日となる。厳正な審査の結果、一般部門は 中小企業庁長官賞1件、優秀賞10件、優良 エア部門は中小機構基盤整備機構理事長賞 エア部門は中小機構基盤整備機構理事長賞 件の合計7件が受賞の栄誉に輝いた。

ロムPLUS」新規樹脂めっき「トップゼク